



TITLE:

編集後記 (泌尿器科紀要 第47巻第
5号)

AUTHOR(S):

CITATION:

編集後記 (泌尿器科紀要 第47巻第5号). 泌尿器科紀要 2001, 47(5): 378-378

ISSUE DATE:

2001-05

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/114510>

RIGHT:

4. 論文の訂正：査読審査の結果、原稿の訂正を求められた場合は、40日以内に、訂正された原稿に訂正点を明示した手紙をつけて、前記泌尿器科紀要刊行会宛て送付すること、なお、Editorの責任において一部字句の訂正をすることがある。
5. 校正：校正は著者による責任校正とする。著者複数の場合は校正責任者を投稿時指定する。
6. 掲載：論文の掲載は採用順を原則とする。迅速掲載を希望するときは投稿時にその旨申し出ること。
 - (1) 掲載料は1頁につき和文は5,500円、英文は6,500円、超過頁は1頁につき7,000円、写真の製版代、凸版、トレース代、別冊、送料などは別に実費を申し受ける。
 - (2) 迅速掲載には迅速掲載料を要する。5頁以内は30,000円、6頁以上は1頁毎に10,000円を加算した額を申し受ける。
 - (3) 薬剤の効果、測定試薬の成績、治療機器の使用などに関する治験論文および学会抄録については、掲載料を別途に申し受ける。
7. 別冊：実費負担とし、著者校正時に部数を指定する。

Information for Authors Submitting Papers in English

1. Manuscripts, tables and figures must be submitted in three copies. Manuscripts should be typed double-spaced with wide margins on 8.5 by 11 inch paper. The text of all regular manuscripts should not exceed 12 typewritten pages, and that of a case report 6 pages. The abstract should not exceed 250 words and should contain no abbreviations.
2. The first page should contain the title, full names and affiliations of the authors, key words (no more than 5 words), and a running title consisting of the first author and two words.
e.g.: Yamada, et al.: Prostatic cancer · PSA
3. The list of references should include only those publications which are cited in the text. References should not exceed 30 readily available citations. Reference should be in the form of superscript numerals and should not be arranged alphabetically.
4. The title, the names and affiliations of the authors, the director's name, and an abstract should be provided in Japanese.
5. For further details, refer to a recent journal.

編 集 後 記

わたしの勤務する日本赤十字社和歌山医療センターでは、救急医学モーニングセミナーを毎週水曜日午前7時30分から8時15分に行っている。今までに、延べ2,500余名の聴講があり、医師、看護婦、コメディカル、救命救急士など、幅広い参加である。ただ、このセミナーの目的の一つは研修医の教育にあるが、彼らの出席がはなはだよくない。

かつての学園紛争時代、教育についての考えで、もっとも共感できたのは今西錦司先生のものであった。

「教育とは教える方にも教える意欲があり、教えられる方にも教えられる意欲があって、そこにはじめて成立する、相互作用的な営みであった。ところが、今日の学校教育、とくに高等学校や大学の教育では、教える意欲のない先生から、教えられる意欲のない学生が、教えを受けているという矛盾がいたるところで露呈しているかのように見受けられる。」

周到な準備をし、懸命に講義しても、受講生も少なく、反応もほとんどない場合、なんとも遣る瀬無い気持ちになるが、真摯な受講態度、きわめて適切な質問などがあると、しみじみと充実感を味わうものである。

教える者、教えられる者ともに『教育は相互作用的な営みである』ことを認識すれば、もっと効果的な、楽しい教育が行われると思う。

(吉田 修)

泌尿器科紀要 第47巻 第5号 2001年5月25日 印刷 2001年5月31日 発行
 発行 小川 修 顧問 吉田 修 発行所 泌尿器科紀要刊行会
 〒606-8392 京都市左京区聖護院山王町18 メタボ岡崎301号 電話 (075) 752-0100
 FAX (075) 752-0190

印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入
